

# 1 広島県関係事業

## (1) 広島国際協力センター研修事業の概要(平成22年度)

区分	研修名	人数	期間	実施時期	備考	
日本語・日本文化	日本語高等研修	半年コース	4	半年	10～3月	中国, タイ
	海外日本語教師養成研修		3	8週間	10～12月	中国
			3	7週間	1～2月	韓国
	南米県人会リーダー養成研修		3	5週間	1～2月	ブラジル, ペルー, アルゼンチン
	JET(外国青年招致事業)プログラム日本語・日本文化研修		43	5日	8月	アメリカ, カナダ, イギリス, アイルランド, ジャマイカ, 南アフリカ, シンガポール等
	海外大学日本語・日本文化体験プログラム	チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学	6	1週間	8月	トルコ
		仁済大学校	11	3週間	1月～2月	韓国
	広島大学INU修士プログラム・サマースクール		22	10日	8月	アメリカ, オーストラリア, コロンビア, スウェーデン, イギリス等
	21世紀東アジア青少年大交流計画(JENESYS)		26	4日	10月	中国高校生第4弾
	GET日本語・日本文化研修(South Grafton High School)		21	6日	4月	オーストラリア(高校生)
	GET日本語・日本文化研修(Keira High School)		29	6日	9月	
	GET日本語・日本文化研修(SCECGS/Redlands)		17	6日	9月	
	六和高級中学日本文化研修		45	2日	4月	台湾(高校生)
	マレーシア高校生日本文化研修		24	2日	6月	マレーシア(高校生)
	JICA日本語研修(集中講習)		94	1～10日	随時	JICA研修11コース(必修)
	JICA日本語研修(夜間講習)		88	2時間×3回	随時	JICA研修9コース(希望者のみ)
広島大学国際センター日本語研修(施設利用)		34	10日	8月, 2月	中国	
広島大学JASSO/JENESYSプログラム		9	随時	9～3月	ベトナム, マレーシア, インド, インドネシア	
企業等の国際化	新エネルギー財団招聘研究者日本語研修	7	—	随時	インドネシア, マレーシア, 中国, ベトナム	
	技能実習生受入の独自研修(施設利用)	27	1か月	随時	中国, ベトナム	
	その他の独自研修(施設利用)	4	—	随時	中国, イラク, カンボジア	
	フィリピン人介護福祉士候補者フォローアップ	5	1日	5月	フィリピン	
その他	四川省環境保護合作事業研修	3	3か月	8～11月	中国	
	ユニタールの独自研修(施設利用)	51	5日	11月	アフガニスタン	
	計 20 コース	516				

※注: 研修通訳, 同行者等のうち, 日本人については, 人数にカウントしていない。

(2) ユニタール広島事務所関係会議 (県内開催)

開催日	会議名	参加者	会場
H13 (2001)	共同研修プログラム(第1回) テーマ:「世界遺産条約指定地の管理及び保全 ～法的,政策的,行政的側面から～」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 21 国 34 人 講師等: 7 国 9 人	広島全日空ホテル (広島市) ひろしま国際プラザ (広島市)
H14 (2002)	共同研修プログラム(第2回) テーマ:「海洋と人間の安全保障」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 16 国 22 人 講師等: 12 国 15 人	広島全日空ホテル (広島市)
	共同研修プログラム(第3回) テーマ:「紛争からの復興」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 15 国 19 人 講師等: 8 国 24 人	広島全日空ホテル (広島市)
H15 (2003)	開設記念会議 テーマ:「紛争後の国々における訓練と能力開発」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 4 国 47 人 講師等: 8 国 15 人	広島平和記念資料館メモリアルホール 広島全日空ホテル (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「アフガニスタンのためのユニタール広島 フェロウシッププログラム」	研修生: アフガニスタンの行政官, 教育者等 1 国 25 人 講師等: 4 国 10 人	ひろしま国際プラザ (広島市)
H16 (2004)	研修ワークショップ テーマ:「世界遺産の管理及び保全」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 15 国 20 人 講師等: 6 国 7 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「開発資金のための外国直接投資」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 20 国 31 人 講師等: 3 国 8 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「海洋と人間の安全保障」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 15 国 25 人 講師等: 5 国 8 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
H17 (2005)	国際会議 テーマ:「平和維持, 国家建設の主体としての国際連合 :継続と変化-前途に何が待ち受けているか」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 31 人 講師等: 20 人	広島全日空ホテル (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「世界遺産の管理 :価値に基づいたアプローチ」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 20 国 27 人 講師等: 8 国 10 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「開発資金のための外国直接投資」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 17 国 21 人 講師等: 3 国 6 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「海洋と人間の安全保障」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 14 国 25 人 講師等: 4 国 12 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「アフガニスタン奨学プロジェクト」	研修生: アフガニスタンの行政官, 教育者等 1 国 21 人 講師等: 4 国 5 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「イラク政府関係者への研修」	研修生: イラクの外交官, 行政官等 1 国 15 人 講師等: 7 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
H18 (2006)	研修ワークショップ テーマ:「世界遺産の管理 :遺産の有形と無形の部分について」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 23 国 31 人 講師等: 5 国 11 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「開発資金のための外国直接投資」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 20 国 30 人 講師等: 4 国 10 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「海洋と人間の安全保障」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 16 国 25 人 講師等: 2 国 8 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「アフガニスタン奨学プロジェクト」	研修生: アフガニスタンの行政官, 教育者等 1 国 23 人 講師等: 2 国 4 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
H19 (2007)	研修ワークショップ テーマ:「世界遺産の管理 :世界遺産の時を超えた管理-遺産の価値と意義を守るために」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 23 国 32 人 講師等: 6 国 11 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「海洋と人間の安全保障」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 13 国 27 人 講師等: 4 国 10 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「アフガニスタン奨学プロジェクト」	研修生: アフガニスタンの行政官, 教育者等 1 国 30 人 講師等: 4 国 7 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
H20 (2008)	研修ワークショップ テーマ:「世界遺産の管理 :平和のための世界遺産」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 24 国 31 人 講師等: 8 国 12 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	国際会議 テーマ:「ユネスコユニタールダイアログ」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 12 国 39 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「海洋と人間の安全保障」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 14 国 26 人 講師等: 4 国 12 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「アフガニスタン奨学プロジェクト」	研修生: アフガニスタンの行政官, 教育者等 1 国 30 人 講師等: 3 国 9 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
H21 (2009)	研修ワークショップ テーマ:「世界遺産の管理 :平和のための保全「世界遺産影響評価法」」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 19 国 28 人 講師等: 9 国 14 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「海洋と人間の安全保障」	研修生: アジア太平洋地域の行政官, 研究者等 12 国 24 人 講師等: 5 国 13 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「アフガニスタン奨学プロジェクト」	研修生: アフガニスタンの行政官, 教育者等 1 国 28 人 講師等: 3 国 6 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
H22 (2010)	研修ワークショップ テーマ:「世界遺産の管理 :平和のための保全「世界遺産保全モニタリング」」	研修生: アジア太平洋地域の外交官, 行政官等 20 国 26 人 講師等: 5 国 14 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「アフガニスタン政府職員の日本研修ツアー」	研修生: アフガニスタンの行政官 1 国 10 人	広島商工会議所ビル内会議室 (広島市)
	研修ワークショップ テーマ:「アフガニスタン奨学プロジェクト」	研修生: アフガニスタンの行政官, 教育者等 1 国 66 人 講師等: 5 国 10 人	広島国際プラザ (広島市)

(広島県地域政策局国際課調べ)

\* 共同研修プログラム … 広島県と国連訓練調査研究所 (UNITAR) がユニタール広島事務所開設へ向けた実現可能性等を調査するため, 試行的に共同で実施したプログラム。  
平成13(2001)年から平成14(2002)年にかけて, 計3回開催。

\* ユニタール広島事務所は, 平成15(2003)年7月15日に, 広島市に開設された。連絡先等については, 後掲「国際交流関係機関等連絡先」を参照。

\* なお, 共同研修プログラムは, 広島県と国連訓練調査研究所 (UNITAR) が共同実施したものであり, 開設記念会議以降のプログラムについては, ユニタール広島事務所が実施したものである。



### ②広島県海外日本語教師養成研修

(単位:人)

年度	(回)	中 国	韓 国	米 国	アルゼンチン	ペ ル ー	計
H9	(1)			3			3
	(2)				2	1	3
H10	(3)			3			3
	(4)	2					2
H11	(5)		3				3
	(6)	3					3
H12	(7)	4	3				7
H13	(8)	3	3				6
H14	(9)	3	3				6
H15	(10)	3	3				6
H16	(11.12)	3	6				9
H17	(13.14)	3	6				9
H18	(15.16)	3	6				9
H19	(17.18)	3	6				9
H20	(19.20)	3	6				9
H21	(21.22)	3	5				8
H22	(23.24)	3	3				6
H23	(25.26)	3	5				8
計		42	58	6	2	1	109

(広島県地域政策局国際課調べ)

### ③広島県日本語高等研修

(単位:人)

国・地域 年度	中 国	タ イ	台 湾	韓 国	マレーシア	ベトナム	カザフスタン	ミャンマー	米 国	フィリピン	トルコ	インドネシア	計
H9	7			1									8
H10	5			4									9
H11	7			1									8
H12	6			2	1								9
H13	10		1			2							13
H14	11		3	2			1	1					18
H15	14		4						1				19
H16	1		3	1		1				2			8
H17	5			2							1		8
H18	6		1	1							1		9
H19	6			1									7
H20	7												7
H21	6												6
H22	3	1											4
H23	10		3	3								1	17
計	104	1	15	18	1	3	1	1	1	2	2	1	150

(広島県地域政策局国際課調べ)

④広島県県費留学生（昭和37(1962)年度～平成18(2006)年度）

(単位：人)

年度	ブラジル		ペルー		パラグアイ		アルゼンチン		メキシコ		ドミニカ共和国		ボリビア		計		備考	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
S37(1962)		1														1		
S38(1963)	2															2		
S39(1964)																		
S40(1965)		1														1		
S41(1966)																		
S42(1967)		1														1		
S43(1968)	1	1													1	1		
S44(1969)	1	1													1	1		
S45(1970)	1	1													1	1		
S46(1971)		1														1		
S47(1972)	1	1		1											1	2		
S48(1973)		2	1				1								2	2		
S49(1974)		2	1				1								2	2		
S50(1975)	1	1													1	1	S51(1976) ～ S54(1979) 4年間 中断	
S55(1980)		2														2		
S56(1981)		1	1			1									1	2		
S57(1982)		1		1	1										1	2		
S58(1983)		2		1												3		
S59(1984)	1		1		1										3			
S60(1985)	1	1		1											1	2		
S61(1986)	2		1												3			
S62(1987)		1		1												2		
S63(1988)	2			1											2	1		
H1(1989)		1		1				1								3		
H2(1990)	1			1					1						2	1		
H3(1991)		2		1												3		
H4(1992)		1		1												2		
H5(1993)		2		1												3		
H6(1994)		2		1												3		
H7(1995)		2		1												3		
H8(1996)	1	1		1											1	2		
H9(1997)	1	1		1											1	2		
H10(1998)		1						1								2		
H11(1999)			1												1			
H12(2000)		1					1								1	1		
H13(2001)	1	1													1	1		
H14(2002)		1									1				1	1		
H15(2003)		1											1		1	1		
H16(2004)		1														1		
H17(2005)																		
H18(2006)	1														1			
小計	18	39	6	15	2	1	3	2	1	0	1	0	1	0	32	57		
合計		57		21		3		5		1		1		1		89		

(広島県地域政策局国際課調べ)

#### (4) 放射線被曝者医療国際協力推進協議会 (HICARE)

##### ① 医師等の受入研修

(単位：人)

国名	～平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計
ロシア連邦	152	2	1	1	3		1		160
ベラルーシ	109		2	1		2	2		116
ウクライナ	92								92
中国	9								9
ブラジル	26	2	2	2	2	3	2	3	42
アメリカ	11				3	6	1	4	25
カザフスタン	33	3	4	2	3	2			47
ラトビア	7					1	1	2	11
リトアニア	3								3
エストニア	5								5
インド	3								3
韓国	12	2	12	19	16	12	13	24	110
バングラデシュ			1						1
モンゴル				1	1	1	1	1	5
ソ連※	25								25
その他	445	49	47	27			14	17	599
合計	932	58	69	53	28	27	35	51	1,253

※国名は受入時のもの。特に旧ソ連の各国から受け入れた研修生については、受入時に所属国がソ連邦から独立していたか否かにより分類。

##### ② 医師等専門家の派遣

(単位：人)

国名	～平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	合計	延数
インド	2 (2)								2 (2)	4
フィリピン	(2)								(2)	2
韓国	4	4	9	5		5		5	32	32
モンゴル				2					2	2
アメリカ	7			3			6		16	16
ブラジル	13				3	1			17	17
メキシコ	1								1	1
オーストリア	1								1	1
ベラルーシ	(19)	4		2	1				7 (19)	26
フランス	3								3	3
イタリア	1								1	1
カザフスタン	23		4			1	2		30	30
ロシア	22	1							23	23
スイス	8								8	8
ウクライナ	4 (13)			1					5 (13)	18
イギリス	2								2	2
茨城県東海 村臨界事故	9								9	9
合計	100 (36)	9	13	13	4	7	8	5	159 (36)	195

※派遣団が複数の国を訪問した場合は、もともと滞在の長い国を実数、他の国は( )により派遣人数を記載。

(広島県健康福祉局被曝者支援課調べ)